

編集後記

今号も多くの利用者の皆様に記事をお寄せいただき、内容のとても充実したボリューム満点の広報誌 SENAC となっています。

この広報誌 SENAC は年に 4 回発行されており、SENAC 編集部会が中心となり、その編集にあっています。号ごとに開催される編集部会の会議に参加していつも思うのは、毎度多くの原稿を集めることが出来るのはすごいなあ、ということです。(私はネットワーク研究部なので、少し“ひとつごと”のような書き方ですみません；実際は決して“ひとつごと”ではなく、ちょっとは実働しています、念のため…) これを実現可能にしている一つの理由は、大規模科学計算システムが非常に層の厚い利用者の皆様に貢献し、そして支えられていることがあるのだと思います。今後もますます充実した SENAC となりますよう、利用者の皆様からの更なるますますご投稿を期待しています。

本業(?)である某 TAINS ニュースの発行もがんばろうと、毎回の編集部会で思いを新たにする昨今です。(T.M)

暑かった夏が嘘のように涼しくなりましたね。電力使用制限令も前倒しで解除され、どうなることかと思われた大規模科学計算システムの運用も無事行うことができました。東北では、芋煮、はらこ飯等が美味しい季節です。例年そうですが、この季節になるにつれ(秋から年度末にかけて)、システムは利用者ジョブで混み合います。ちょっとだけ早めに計画を立て、大規模科学計算システムをご利用いただければ幸いです(ちなみに、春も夏も美味しい季節ですよ)。(K.O)



サイバーサイエンスセンター東隣に地震で被災した研究室が入るプレハブの研究棟が完成(平成 23 年 10 月)

SENAC 編集部会

小林広明 曾根秀昭 水木敬明 後藤英昭
江川隆輔 早坂哲夫 大泉健治 小野 敏
高橋洋一 斉藤くみ子

平成 23 年 10 月発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
郵便番号 980-8578
印刷 大成印刷株式会社